

新堤海部之礼事

一 再成谷水泚水并井傾流を花巻村討村了以討
中多村は村を合ふ二日と夜禁村一日神村一日ハ
之儀を村中多村と後古米格或有とゆ事

一 右用水堰より多く汁養信し常在分水刻迄人足
并流八月を用水刻合し通ふと未だり先不
右用水より早橋過る或は住り并付左あ後
くよと右の交合有る山といふ事山口新堤舊流

泚水乾流は多神戶村字新堤有未だり(久久之
年か用水川右海と喜井より取し田より冬
云々)は得るは友志を今新堤と牛牛を忽然村用
水直字橋中より海部が神戶村新堤水川に
かし取流り打りし下あ件かく一なる通ふ事

右新堤川は時節毎辛丑月廿五日暮時節分
初月節近き其村河田地用水川右直し後

一 舟若橋より取流新堤水川に下り申事
一 寒く春耕は仕時節より他も此年此迄は
多疎にあれり改るる事と云し同新堤水も通

中同右事

一 右海部水通ふ海部は勿海部左岸掛り又ハ
田畑に水合し海部地より之を通るも岩砂橋
お流り下れを他も之よりお流りし汁年更
お流り下り

一 遠側川用水海部神戶村に海流す事信在
舟屋に海部は終り更ら橋より後未仕百

か及の是近し通ふ其村より流すも勿海
右産多し理ふ事と云し其山未だ中同左事

石より通ふ水射山通し下る春及び右後
時より流る牛より河射馬も此左事とて

此村其時より少し道有り下り流は右岸
流而留孔仍り水



新規溝筋一札之事

一再度谷水池水井井垣池共ニ花熊村神戸村宇治野村
中宮村四ヶ村立会ニ而二日者花熊村、一日八神戸村、一日八
宇治野村・中宮村与従古来格式有之候事

一右用水掛高有之御普請之節、右分水割ヲ以人足
并諸入用共用水割合之通、出之来り申候、然所
右用水ニ而八旱損ニ過迷(ママ)惑仕候ニ付、此度相談
之上庄内立会草山之中字寺山口新池普請
致成就、然ル処神戸村字新池有来候得共、先
年方用水引取、溝ハ其御村御支配之内ニ而八決而
無之候得共、此度右立会新池出来ニ付、花熊村用
水溝字橋本与申溝筋方神戸村新池へ水引取
申度段御頼申候所、御得心之上、為御通被下、忝
存候、則水引取時節ハ毎年五月夏至時節方
秋八月節迄其御村御田地用水引取溝之儀
ニ付、差構不相成様、新池へ水引取可申事

一寒春耕作仕附時節候得ハ、作毛水氣籠候而ハ
差障ニ相成候故、曾而寒春之内新池へ水相通
申間敷事

一右溝筋水通ニ付、溝筋ハ勿論兩岸損候哉、又ハ
田地へ砂入候節ハ地主衆之届通岸繕砂場
相渡可申候、尤ノ作毛荒候ハ、相応之御年貢
相渡可申候

一定例用水溝ハ神戸村溝浚致来候得共
此度之溝筋之儀ハ決而勝手ニ浚等仕間
敷候、是迄之通其御村方御浚可被成候、勿論
右溝筋ニ而理不尽ニ芝士等取申間敷事

右之通以相对御通シ被下、忝存候、若構
勝手之致取計候ハ、何時ニ而も御差留可
被成候、其時ニ至少も違背申間鋪候、為後
證取替一札仍而如件